

ロシア・東欧学会
2024 年度研究大会 プログラム
2024 年 11 月 9 日(土)、10 日(日)、対面開催
於 早稲田大学早稲田キャンパス 16 号館
主催:ロシア・東欧学会

※報告者、報告タイトル、会場教室は変更になる場合もあります。会場はいずれも 16 号館です。

1 日目:11 月 9 日(土)

10:30 開場

11:00~13:00 自由論題分科会 1

分科会 1(政治・外交 1): 16 号館 106

司会:大串敦(慶應義塾大学)

報告 1:油本真理(法政大学)・鳥飼将雅(大阪大学)「ロシアの選挙における政権とスポイラー政党:地方議会選挙データを用いた分析」

討論者:中馬瑞貴(ロシア NIS 貿易会)

報告 2:堀田主(慶應義塾大学・院)「CSCE プロセスの変容とソ連解体:連邦構成共和国の関与拡大をめぐるソ連外交」

討論者:玉井雅隆(秋田大学)

報告 3:佐藤圭史(北海道医療大学)「EUBAM 形成過程とモルドヴァ共和国の境界概念に及ぼす影響」

討論者:小森宏美(早稲田大学)

13:00~14:00 休憩

14:00~16:30 共通論題「戦時下で変容するロシア像・ウクライナ像」(1): 16 号館 106

司会:立石洋子(同志社大学)

報告 1:原田義也(明治大学)「時代が変える言葉、時代を変える言葉——戦時下のウクライナにおける言語行為の諸相」

報告 2:平野高志(ウクルインフォーム通信)「ウクライナのクリミア歴史ナラティブ」

報告 3:松下隆志(岩手大学)「すばらしい新ロシア世界?:戦時下のロシアにおける新たな愛国文化の

台頭と展望」

討論者:高橋沙奈美(九州大学)、松寄英也(津田塾大学)

16:40～17:40 総会:16号館 106

18:00～20:00 懇親会 森の風(26号館、正門外)

2日目:11月10日(日)

9:00 開場

9:30～12:00 共通論題「戦時下で変容するロシア像・ウクライナ像」(2):16号館 106

司会:五十嵐徳子(天理大学)

報告1:上田洋子(ゲンロン)「ロシア・ウクライナ戦争下のメディア、文化、日常」

報告2:松本かおり(神戸国際大学)「ウズベキスタンの『レロカント』——ロシア社会とウズベキスタン社会への影響について考える」

報告3:山添博史(防衛研究所)「移り変わる戦争観とロシア像・ウクライナ像」

討論者:岩下明裕(北海道大学)、浜由樹子(静岡県立大学)

12:00～13:00 休憩

13:00～15:00 自由論題分科会2・3

分科会2(政治・外交2):16号館 405

司会:宇山智彦(北海道大学)

報告1:立花優(北海道大学)「旧ソ連地域における支配政党の脆弱性と存続:ジョージア・統一国民運動を中心に」

討論者:久保慶一(早稲田大学)

報告2:鳥飼将雅(大阪大学)「集権化のもう一つの戦場:2000年代ロシアにおける市長と知事の関係の変化」

討論者:溝口修平(法政大学)

報告3:松寄英也(津田塾大学)「東アジアにおけるウクライナの戦略的パートナーシップの起源と特徴——中国と日本」

討論者:加藤美保子(広島市立大学)

分科会3(歴史・民族・思想):16号館 406

司会:乗松亨平(東京大学)

報告1:巽由樹子(東京外国語大学)「19世紀前半ロシアの書物と「市民社会」:アダム・スミス『国富論』

の輸入を事例として」

討論者:安達大輔(北海道大学)

報告2:三栖大明(北海道大学・院)「『エトノス死後』のロシア:現代ロシア民族学におけるエトノス理論の位置」

討論者:櫻間瑛(独立研究者)

報告3:藤井陽一(久留米高等学校)「ソヴィエト哲学界における哲学的価値論の展開」

討論者:下里俊行(上越教育大学)

15:15~16:45 自由論題分科会4・5

分科会4(国家とネーション):16号館 405

司会:高橋沙奈美(九州大学)

報告1:宮川真一(創価大学)「世界ロシア人民会議におけるロシア観の変遷——1993年~2023年」

討論者:西山美久(東京大学)

報告2:竹内大樹(舞鶴工業高等専門学校)「現代ロシアにおける『母語』概念の変容」

討論者:櫻間瑞希(中央学院大学)

分科会5(社会・経済):16号館 406

司会:藤原克美(大阪大学)

報告1:志田仁完(西南学院大学)「ロシア経済特区の現状:極東 TOR に関するケーススタディ」

討論者:堀内賢志(静岡県立大学)

報告2:武川覚威(筑波大学・院)「Xにおけるロシア関連ポスの感情及び言説にかかる研究」

討論者:ムヒナ・ヴァルヴァラ(上智大学)

17:00 閉会

報告要旨・要旨集と報告ペーパーのウェブ掲載

報告要旨・要旨集および報告ペーパーは、大会ウェブサイト(<https://jarees.kinsta.cloud>)にて随時
掲示します。

2024 年度研究大会企画委員会

企画委員長:立石洋子(同志社大学)

企画委員:宇山智彦(北海道大学)、小森宏美(早稲田大学)、高橋沙奈美(九州大学)、乗松亨平(東京大学)

<研究大会に関するご案内>

1. 大会ウェブサイト(<https://jarees.kinsta.cloud>)を開設しています。参加登録、その他の連絡事項等はこちらをご覧ください。
2. 研究大会参加の手順
 - ①研究大会は対面で開催されます。
 - ②参加申し込みは、学会 HP 上の参加登録ページの記入フォームに従って記入し、送信ボタンをクリックすることで、おこなってください。対面参加者数に制限はございません。
 - ③申し込みの締切は 10 月 31 日(木)です。
 - ④懇親会の参加については、準備の関係上、原則として事前登録制とします。出欠について、上記の締切までに、大会参加登録と同時に行ってください(会費:一般 6,000 円、院生 5,000 円。当日、受付にて現金でお支払いをお願いいたします)。
3. 当日の注意事項
 - ①会場到着後、1 日目終日、2 日目午前は 16 号館 1 階でお手続きをしてください。会場では名札の着用をお願いいたします。2 日目の午後は 16 号館 4 階に受付を設置いたします。
 - ②大学構内の学生食堂は土日閉店ですのでご注意ください(大隈講堂近くの Uni.Cafe125 は土日も営業しています)。大学周辺の飲食店、コンビニ等をご利用ください(構内のコンビニは日曜閉店です)。飲み物の自動販売機は 16 号館 1 階にあります。
 - ③会場内・屋外で飲食は可能ですが、誠に恐縮ながら、お弁当がらや空き缶・ペットボトルなどは、構内に設置されたゴミ箱の表示にしたがって分別の上、各自で廃棄してください。ご理解ご協力をお願いいたします。休憩室は 16 号館 503 です(1 日目は 16 号館 107 もご利用いただけます)。
 - ④大学構内は禁煙です。16 号館 1 階の出口を出た 15 号館側のスペースに喫煙所が設けられておりますのでそちらをご利用ください。喫煙者の方はマナーを守って喫煙をお願いいたします。

⑤Wifi 利用には、eduroam をお使いいただけます(ご所属が eduroam 参加機関の場合です。ご了承ください)。設定等につきましては、ご自身での準備をお願い申し上げます。

4. 早稲田大学早稲田キャンパスへのアクセスについては、以下の URL でご確認ください。

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

